

ブラジル・ウィークリー

2018年1月29日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (1月22日～1月26日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比+5.3%となり、週間ベースで6週連続の上昇となりました。22日(月)は、IMFが最新の世界経済見通しにおいて、ブラジルの2018年の経済成長率予測を1.9%と、昨年10月の見通しから0.4%ポイントの上方修正をしたことや、米国株式市場の上昇などが好感され、上昇しました。23日(火)は、ルラ元大統領の控訴審を控えて、投資家が利食い売りの姿勢を強めたことなどから、反落しました。24日(水)は、ブラジルの控訴裁判所が、収賄などの罪に問われたルラ元大統領に有罪判決を言い渡した下級審の判断を支持する決定をしたことを受けて、大統領選挙に関する世論調査で首位にたつ同氏の出馬は困難になると報じられたことなどから、ボブスパ指数は前日比+3.7%と週の中で最も大きく上昇しました。26日(金)は、24日の控訴裁判所の決定が引き続き材料視されたことに加え、原油価格の上昇が好感されたことなどから、大きく続伸しました。なお、25日(木)は、サンパウロ市制記念日のため、休場でした。

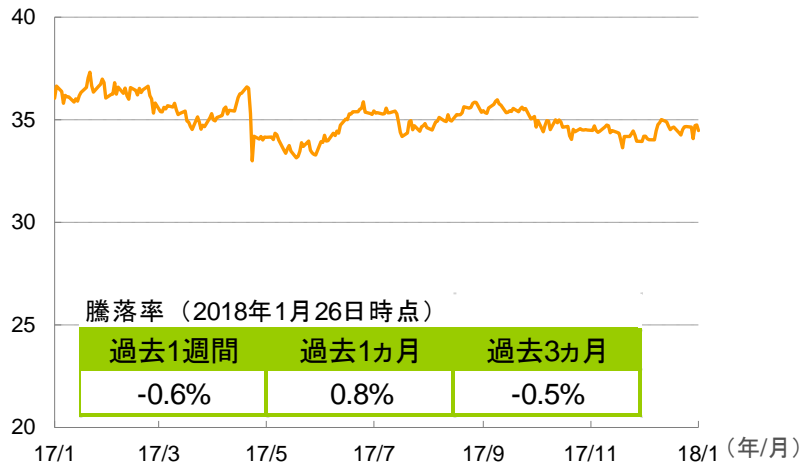
ボブスパ指数の推移

(2017年1月26日～2018年1月26日)



レアル(対円)の推移

(円) (2017年1月26日～2018年1月26日)



1月26日時点(過去1週間=1月19日、過去1ヵ月=17年12月26日、過去3ヵ月=17年10月26日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。